

2016年2月29日
株式会社ジェイアール東日本ビルディング

災害備蓄用食料をフードバンクの NPO 法人へ寄贈

当社が運営管理するオフィスビルでは大規模災害など万一の場合に備え、災害備蓄品を常備しています。このたび、「JR神田万世橋ビル」と「サピアタワー」に常備していた災害備蓄用食料の賞味期限が近づいたため、フードバンク活動をしている「セカンドハーベスト・ジャパン」(※1)に寄贈致しました。寄贈された食品は、セカンドハーベスト・ジャパンが支援する各施設等に再分配されます。

今回寄贈した備蓄品食料は、栄養補助食品 3,360 食 (総重量 168 kg)、乾パン 888 食 (総重量 110.4 kg) で、セカンドハーベスト・ジャパンへの輸送は JR 東日本グループの、株式会社ジェイアール東日本物流 (※2) にご協力頂きました。

ジェイアール東日本ビルディングは、今後も社会福祉への貢献と環境負荷の軽減に取り組んでまいります。

※1 セカンドハーベスト・ジャパン

日本でのフードセーフティネットの構築を目的とし、児童擁護・母子支援・障がい者支援等の福祉施設や生活困窮者などに食品の提供を行っている。

<http://2hj.org/>

※2 株式会社ジェイアール東日本物流

JR 東日本の物流会社として、駅構内への商品配送・JR 東日本への鉄道資材輸送を担うほか、自治体の庁舎・一般企業・病院の移転業務なども請負っている。

<http://www.jrbutsuryu.jregroup.ne.jp/>